

ゲツキツ

学名	Murraya paniculata
科名	ミカン
別名	
区分	まちかど しょくぶつ 街角の植物
分布	かごしま あまみおしまいなん おきなわ 鹿児島（奄美大島以南）、沖縄、 ぶんぶん 東南アジア



葉の形	ちようだえんけい らんけい 長楕円形、卵形
葉の縁	ぜんえん 全縁
葉の先	えいけい 鋭形
葉の種類	きすうじょうふくよう 奇数羽状複葉
葉の付方	ごせい 互生
葉の基部	がた ぜんせんけい くさび形、漸尖形
実の種類	えきか 液果
花・萼色	しろいろ 白色

説 明

みかんのような芳香のある白い花が枝先に集中して咲きます。台風の多い年にはよく咲くと言われ、方言名をデンググサ（天気を占う植物の意味）といいます。花の咲いたあとにはレモンの形をした小形の実ができて、赤く熟します。自生種で高さ6mくらいになる常緑の中木です。